

(別表第1の4)

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームひめ椿
作成日: 令和7年4月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	37 40 41 49	家族参加での取り組みや運営推進会議の参加 理念の共有 サービス評価の取り組みについて 感染症などの対策もあり参加の促しや積極的 な交流を持てていなかった。	イベントや運営推進会議での交流が持て家 族の方や利用者と意見交換出来る。感染状 況にもよるが積極的な交流が持てる。	手紙や連絡などで参加を募る 行事の際のご案内をしていく 運営推進会議時感染状況をみて里の家との 合同で家族会を行う。	24 か月	
2	50 51	災害時のネットワーク作り地域の災害や火災訓 練への参加。 地域の方・家族の方への相談支 援 地域の方の集う場所の提供が出来ていな い	地域の方の協力が得られ、何かあった時は お互いに助け合う事の出来る関係性が築け る 災害時だけでなく交流を持つ場所として 提供出来るようになる。	地域の災害訓練等に積極的に参加していく 運営推進会議への参加を促す。施設の内見を してもらい何かあった時に助けてもらいやす い状況を作っていく。	24 か月	
3	10 17	プライバシーに配慮した情報のやり取り声掛け が出来ていない所がある。 利用者の方にリクエストを聞けていない、感染 症の事もあり準備の手伝いをして頂けていな い。	プライバシーに配慮が出来、情報の管理が 出来る。定期的に利用者の食いたい物等を 確認して食いたい物を提供できる。	職員間で情報共有時の取り扱い方について漏 れや良くない所がないか確認しあう。ユニット 会など定期的な会議で見直しを行う。 イベント時等 感染症に気をつけて事前の準 備等お願いしていく。	24 か月	
4	29	鍵を掛けない取り組みが過去にあった事故の 対策の為にできていない所がある。	日中の施錠ゼロを目指す	施錠ではなくセンサーや職員の見回りを増や し施錠しなくていい環境を作る。施錠について 必要な時や対策の見直しも行っていく。	3 か月	
5					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。
注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。
注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		
実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓ 該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	☐ ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		☐ ②利用者へサービス評価について説明した
		☐ ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		☐ ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		☐ ⑤その他()
2	自己評価の実施	☐ ①自己評価を職員全員が実施した
		☐ ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		☐ ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		☐ ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		☐ ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	☐ ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		☐ ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		☐ ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		☐ ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	☐ ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		☐ ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		☐ ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ⑤その他()
5	サービス評価の活用	☐ ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		☐ ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		☐ ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		☐ ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		☐ ⑤その他()